

2016年度 東北地区懇話会活動報告

日本臨床発達心理士会東北支部と共催で下記の公開シンポジウムを開催いたしました。

開催日時：2017年2月11日（土） 13時00分 ～ 17時00分

会 場：TKPガーデンシティPREMIUM 仙台東口

テーマ

『知能検査と実践を橋渡しするアセスメントのあり方について』

<講師>

大六 一志 氏（臨床発達心理士会茨城支部長，日本版 WISC-IV刊行委員）

<要旨>

臨床発達心理士としてのアセスメントの実施・解釈と援助実践への応用を学ぶため、WISC-IVの翻訳・改定に中心的な立場で作業を進めてこられた大六一志氏（日本臨床発達心理士会茨城支部長、日本版 WISC-IV刊行委員）を講師として、WISC-IVの有効な活用法、間違った活用を予防する注意点、臨床実践への応用等をお話いただき、アセスメント活用に関する実践的課題について議論を深めた。